

こんにちは
日本共産党です

「福祉灯油」を求める請願 国会・全会一致で採択

寒い冬、原油高騰による物価高が家計を直撃しています。日本共産党は市民のみなさんと力を合わせて「福祉灯油」を求めて運動しています。国会に提出した請願が採択され、実現に向けて一歩前進しました。

心もからだもあたたかに 全国で「福祉灯油」広がる

日本共産党流山市議団
高野とも 7155-1683
いぬい紳一郎 7159-2773
小田桐たかし 7154-0878
徳増きよ子 7148-6871
市議団事務所
TEL/FAX 7157-6140

昨年11月21日、日本共産党は「流山市生活と健康を守る会」のみなさんとともに国会に「福祉灯油を求める請願署名」を提出。日本共産党の小池晃参議員が紹介議員となりました。この請願が1月22日、国会で全会一致で採択されました。

流山市でも、「灯油が400円も上がってストーブをつけられない」「厚着をしても寒くてたいへん」との声が寄せられ、日本共産党は12月議会で、市長に緊急対策を求める質問を行いました。12月25日、流山市生

「福祉灯油」とは、地方自治体が低所得者などに灯油代を助成する制度です。今回の原油高騰を受けて、日本共産党国会議員団が政府に緊急対策を求める中、政府は

「福祉灯油」とは、地方自治体が低所得者などに灯油代を助成する制度です。今回の原油高騰を受けて、日本共産党国会議員団が政府に緊急対策を求める中、政府は



活と健康を守る会は、市長に対して「流山市でも福祉灯油を実施してほしい」と、日本共産党も取り組んだ署名1001筆を提出。1月24日には、日本共産党千葉県議団とともに、県庁で副知事と交渉。副知事は「検討

する」と回答しました。その後国会でのやり取りなどで、県が市の支出の半分を助成する場合、残りの半分会が助成する。県が実施しない場合、市の支出分全額を国が助成する。国の支援は寒

冷地に限らない。生活保護世帯にも助成するなど徹底する。などが明らかになりました。日本共産党は、事態の進展を反映させて、引き続き流山市と千葉県に実施を求めてまいります。

アメリカにただの給油でなく
日本国民にあたたかい支援を
政府はインド洋にふたたび自衛隊を派遣し、アメリカなどの艦船にタダで給油する「新テロ特措法」の成立を強行しました。インド洋では、これまでに49万キロリットル、225億円分がタダで給油されてきたのです。こんな理不尽なやり方はあ

流山市3月議会は2月21日からはじまります
ぜひ議会傍聴に
お出かけください
また、みなさんのご意見・ご要望をお寄せください

